

Dance Drill Spring Festival 2020

Dance Challenge Cup

実施要項

1. **大会名称** Dance Challenge Cup / ダンスチャレンジカップ
2. **期 日** WEST 2020年3月7日(土)
EAST 2020年3月28日(土)、29日(日)
3. **会 場** WEST 丸善インテックアリーナ大阪
EAST 駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館
4. **主 催** NPO(特定非営利活動法人)
ミスダンスドリルチーム・インターナショナル・ジャパン
〒102-0083 東京都千代田区麴町 2-5-20 押田ビル 3F
TEL : 03(3556)6080 FAX : 03(3556)6139
5. **大会参加費** 団体1エントリー毎、チーム参加費 17,500 円(5名分の参加費含む)参加者1名追加につき 3,500 円追加されます。
SOLO/DUET/TRIO 部門は参加者1名につき 5,000 円
6. **エントリーについて**
 - ① 複数部門へのエントリー
 - * 1名につき2エントリーまで可。
 - * 複数部門に出場する場合は、重複関係がわかるようエントリーシートに記載すること。
 - ② エントリー受付
 - * エントリー総数に上限があります。エントリー申込は先着順となります。
(予定エントリー定数はWEBにてご確認ください)
 - * 団体情報登録シート及びエントリーシートの受付をもってエントリーとします。
 - * エントリー期間前の申込、また期間内であっても書類に不備があった場合エントリー受付致しません。
 - ③ エントリー方法およびエントリー期間
 - * ホームページ http://www.dancedrilljapan.com/spring_festival_2020/ からエントリーシートを取得し入力の上、下記メールアドレスへ送信してください。
WEST 申込 E-Mail 送付先 : west@dancedrilljapan.com
全 部 門 2020年1月27日(月)12時より2月7日(金)17時まで
 - EAST 申込 E-Mail 送付先 : east@dancedrilljapan.com
3月28日(土)実施 SOLO・DUET/TRIO 部門
2020年2月 3日(月)12時より2月10日(月)17時まで
JAZZ, Songleading /POM, HIP HOP, Dance Drill 部門
2020年2月 3日(月)15時より2月10日(月)17時まで

3月29日(日)実施 SOLO・DUET/TRIO 部門

2020年2月4日(火)12時より2月10日(月)17時まで
JAZZ, Songleading /POM, HIP HOP, Dance Drill 部門

2020年2月4日(火)15時より2月10日(月)17時まで

* エントリー受付後、大会事務局より確認メールを送信します。順次確認メールを送信しますので、電話でのお問い合わせ・受付前に入金は行わないでください。

* 申込期間中でもエントリー定数に達した時点でエントリーを締め切ります。

④ エントリーの注意事項

* エントリーシートに記入漏れ、不備があった場合は**無効**とします。

* エントリーシートは Excel 形式のみ受付致します。Numbers・PDF 等その他のファイル形式では受付出来ません。

* エントリー後の増員、メンバー変更は認めない。

* 同一内容のエントリーを複数人で行った場合、**無効**とします。

* エントリー定数に達した際は、予告なく申込を締め切らせて頂く場合があります。

* メール本文に団体名と担当者名を入れ、エントリーシートに不備がないかを確認の上メールを送信してください。

* エントリー受理後の大会区分・出場日の変更は出来ません。

7. 出場資格及び実施部門

学校団体以外(学校名での出場不可、チーム名での出場は可)の全ての団体

編成	出場資格	実施部門					
		JAZZ	HIP HOP	Songleading /POM	Dance Drill	DUET TRIO	SOLO
Tiny	出場選手全員が未就学児の編成	×	×	○	○	○	○
Mini	出場選手全員が小学校4年生以下	×	×	○	○	○	○
Youth	出場選手全員が小学校6年生以下	×	×	○	○	○	○
Junior	出場選手全員が中学生以下	×	×	○	○	○	○
Senior	出場選手全員が高校生以下	○	○	○	○	○	○
Open	年齢による出場制限なし	○	○	○	○	○	○

* 出場編成は年長者の出場選手に合わせる事

* Tiny～Junior 編成については Songleading/POM 部門以外の演技はすべて Dance Drill 部門になる

8. 演技時間

- ★ JAZZ, Songleading /POM, HIP HOP, Dance Drill 部門 2分15秒以内
- ★ Solo, Duet /Trio 部門 1分30秒以内

9. 評価について

- ★ 下記点数によりエントリー選手全員にそれぞれ金、銀、銅のメダルが送られる。

メダル	銅	銀	金
点数	～69点	70～79点	80点～

10. 演技フロア

- a) 演技フロアはバスケットコートと同じ縦15m×横28mとする。
会場の状況によって演技フロアのサイズを変更する場合がある。
- b) 演技フロアの中央に縦のラインを引く。さらにセンターポイントとして横に1mラインを引く。
- c) 全ての演技は演技フロアの中で行わなければならない。
- d) 演技フロアの保護のため、出場選手はピンヒール等、床に傷のつく恐れのあるシューズを着用してはならない。
また演技に使用するバトン、プロップ等にはゴム等を装着し床に傷を付けない工夫をすること。

11. 音源について

- 音楽CD形式
- 編曲されている場合でも1曲として編集すること。
- 音源CDは大会開催の一週間前までに下記住所宛に郵送すること。
- 盤面、ケースヘチーム名、出場部門、エントリーNo.を記載すること。
別紙「大会使用音楽届け出書」に必要事項を入力の上、エントリーと同様のメールアドレスまで提出してください。
各種手続きの簡略化の為に、メール添付での提出にご協力ください。
- 出場に関しての留意事項
曲の歌詞は、全ての観客が聞くに相応しいものであるよう最大限の努力をすること。
日本語以外の歌詞の楽曲を使用する際はその歌詞に不適切な言葉がないか必ず確認をすること。

12. セーフティガイドライン

本協会では、安全に競技を行うために、下記のセーフティガイドラインを設定する。

- A. シューズは必ず履くこと。(コンテンポラリーシューズ等は可)
ピアス、イヤリングは禁止。
- B. ポンポンやプロップを持った状態での演技フロア上での体重をかける技やタンブリングは禁止(ストールなどを含む)。
例外：前転・後転は認められる
体重をかける技は何も持っていない状態の手で演技フロアに接していること。
全体重を他のメンバーにかける場合も、手に何も持っていない状態で行うこと。
※リフトの上に乗るメンバーが土台のメンバーに全体重をかけてから上に乗る場合も素手で行うこと。
- C. 空中で回転を伴うアクロバット技については一人で行うこと。

(バックフリップ、側宙、バク転、前方転回など)

人の上に乗る場合必ず出場メンバー内で補助をつけること。(肩、背中、手、膝など)

人の上から飛び降りるのは禁止。

但し、ジャンプの踏み切りから着地まで補助があれば実施可能(リフトとみなす)

※トータッチジャンプをするメンバーの腰を土台のメンバーが支えて実施するのは可能。

D. その他、審判員が危険とみなした行為。

13. ペナルティ(全部門共通)

- ① 8項が定める演技時間の超過が5秒以上あった場合は結果より**2点減点**する。
- ② 10項 d)演技フロア保護の為の適切な処置がされていなかった場合**(失格および修繕の為の実費請求)**
- ③ 12項が定める禁止事項一人一回の実施につき結果より**2点減点**する。

14. 共通審査項目

フロア全体を使い SHOW UP された観客を魅了するパフォーマンスとその完成度が要求されます。

【演技内容】

- チーム／部門ごとのオリジナリティある演技。
- 多様なフロアの使い方、フォーメーションの連続性のある移り変わり。
- 技の難度がチームのレベルにあっていること

【実施】

- 正確さ(一致した動き、人と人との間隔が均等であること、など)

【演技者としての自覚】

- 観客を楽しませる表情、表現力、アピール

【外見】

- 工夫を凝らした美しい衣装(年齢に合ったもの。観客に不快感を与えるものは避けること。)

部門ごとのテクニックにおいて難度の高さがすべてではありません。

未熟なものは逆に作品の完成度を下げてしまうことになります。

15. 部門毎の審査ポイント

※下記にある、テクニックとは各年代・チームにあったテクニックを指します。

① Songleading / POM

POM を生かし、視覚的効果のある構成と正確でシャープなアームモーションが求められます。

※全員で全体の80%以上POMを使用すること。

② JAZZ

ダンステクニックと振付・音楽が融合した構成、技術の正確性とバレエベーシックが求められます。

③ HIP HOP

音楽と調和した連続性のある構成と、技術の正確性、ボディコントロールが求められます。

④ Dance Drill

設定されている部門以外のダンスジャンルであること。

各ジャンルの特徴を生かした構成が求められます。

例：プロップ/メジャーレット/ショートフラッグ/ノヴェルティ等。

Tiny～Junior 編成は JAZZ、HIP HOP も含む。

⑤ **SOLO**

ダンステクニックと振付・音楽が融合した構成、技術の正確性とバレエベーシックが求められます。

また、1人でどこまで会場を魅了できるかが重要です。

⑥ **DUET/TRIO**

各ジャンルのダンステクニックと振付・音楽が融合した構成、技術の正確性が求められます。

上記①～④までのジャンルがベースになっている事が望ましい。

16. 大会に関するお問い合わせ

NPO(特定非営利活動法人)ミスダンスドリルチーム・インターナショナル・ジャパン

〒102-0083 東京都千代田区麴町 2-5-20 押田ビル 3F

TEL 03-3556-6080 FAX 03-3556-6139

ホームページ <http://www.dancedrilljapan.com/>

問い合わせメールアドレス：info@dancedrilljapan.com